

# 農業委員会事務局

## (1) 農業委員会事務局予算のポイント

### ◆予算編成にあたっての背景・課題

- 2016年4月、農業委員会等に関する法律の一部改正法が施行され、『農地等の利用の最適化』が農業委員会の重点業務となりました。
- 『農地等の利用の最適化』を進めるために、農地パトロール等の活動を行い、遊休農地の解消や農地利用の集約化を図ります。
- 農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農地転用案件への相談など、『農地法に基づく事務の執行』に努めます。

### ◆主な事業費の説明

- 農業委員14人、農地利用最適化推進委員6人の報酬を計上しています。

## (2) 2018年度 農業委員会事務局予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	2018年度	2017年度	比較	事業名
6	農林費				
	1 農業費				
	1 農業委員会費	14,291	14,292	△ 1	委員会運営費
	合 計	14,291	14,292	△ 1	

※職員人件費は除いています。

農業委員会事務局予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	14,291	0	184	0	259	13,848
2017年度	14,292	0	184	0	268	13,840
比 較	△ 1	0	0	0	△ 9	8

### (3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
6	1	1	農業委員会費		14,291
			02 委員会運営費	農業委員会事務局	14,291
			農業委員報酬		12,528
			普通旅費		43
			特別旅費		33
			費用弁償		45
			交際費		15
			消耗品費		45
			印刷製本費		198
			システム保守点検委託料		378
			作成委託料		1
			研修負担金		30
			体験農業実行委員会負担金		60
			東京都農業会議負担金		857
			南多摩地区農業委員会協議会負担金		58

## (4) 事業の説明

一般会計		款 6 項 1 目 1 農業委員会費				
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
2018年度	14,291	0	184	0	259	13,848
2017年度	14,292	0	184	0	268	13,840

### 2 委員会運営費 14,291 千円

担当 農業委員会事務局 予算書 117 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	184	0	259	13,848

#### ○事業の内容

農業委員会が『農地等の利用や最適化』を進めるために、農地パトロール等の活動を行い、遊休農地の解消や農地利用の集約化を図ります。

また、農地法に基づき、各種事務処理等を迅速かつ正確に行います。

#### ○2018年度の取り組み

引き続き、農地保全・利用推進に向けた活動を進めることにより、都市農地を保全し、農業者への制度の適正な執行を推進し、農家が意欲的に農業経営に取り組めるように支援します。また、農地法に基づき、各種事務処理事項を迅速かつ正確に行います。

主な事業費	農業委員・農地利用最適化推進委員報酬	12,528千円
	東京都農業会議負担金	857千円
	体験農業実行委員会負担金	60千円

主な特定財源	国有農地管理事務費(都)	184千円
	農業者年金業務取扱費	173千円
	農業諸証明手数料	85千円



<体験農業> 田植えの様子

